

スカイ・レジャー・ジャパン'05イン野田

FAI創設100周年記念

7月23日(土)公開練習、24日(日)本大会に、のべ**5万8千人**が来場

国内最大級のスカイレジャー(航空スポーツ)の祭典「スカイ・レジャー・ジャパン 05イン野田」が、7月23日(土)、24日(日)千葉県野田市の関宿滑空場で開催され、23日の公開練習に1万人、熱気球の夜間ライトアップで共催した関宿まつりに4万8千人、24日の本イベントに4万8千人(総計10万6千人)のお客様で賑わいました。

スカイ・レジャー・ジャパンは、航空スポーツを身近なものとして体感していただき、安全性や楽しさを多くの方々にご理解いただくことにより、航空の振興と普及を目的に17回目の開催となります。

今年の参加機は111機にもおよび、週末の空を熱心なファンが堪能しました。会場のグライダー飛行場からモーターグライダー、マイクロライト機、ジャイロプレーン、パワードパラグライダー、ヘリコプター、模型飛行機など、たくさんの機体が一堂に会して離着陸しました。

また、小型飛行機や高性能グライダーによる曲技飛行演技、小型機3機での隊列飛行、11名によるスカイダイビング演技など、スカイ・レジャー・ジャパンならではのフライトでした。

参加体験型イベントとして、ヘリコプターによる遊覧飛行を始め、模型飛行機教室やラジコン・Uコン飛行機の操縦体験、熱気球の体験搭乗や初級グライダー、パラグライダー、ハンググライダーのふわり体験、マイクロライト機の地上滑走、滑空機地上シミュレータなどを楽しんでいただきました。

また、地上イベントとして、地元の野田スカイスports振興会や各スポーツ航空団体が出展したテントブース、スタンプラリー、大抽選会、航空機の地上展示、各種ステージイベント等を行い、たくさんの方々に興味深く見て、参加していただきました。